

For immediate release

Contact:

成松恭多

+81 3 4530 5623

Kyota.Narimatsu@barclays.com

バークレイズ証券、高橋邦比呂氏を投資銀行本部 テクノロジー・メディア・通信業界責任者に起用

【2013年7月8日、東京】バークレイズ証券株式会社(以下、「バークレイズ証券」)は、高橋邦比呂(たかはし・くにひろ)を投資銀行部門投資銀行本部テクノロジー・メディア・通信(TMT)グループ責任者として起用することを決定いたしました。

高橋は、アーサー・アンダーセンを経て、2004年からゴールドマン・サックス証券に在籍、TMT分野、インダストリアル分野を中心として国内外事業会社によるM&A案件及び資本調達案件に数多く携ってきました。これまでに日本電産によるエマーソン・エレクトリック社のモーター&コントロール事業買収、ベルシステム24のベインキャピタルへの売却、三菱重工によるプラット・アンド・ホイットニー・パワーシステムズ買収、クボタによるクバンランド社買収、住友金属工業と新日本製鐵の合併、塩野義製薬のサイエル・ファーマ社買収、INPEXと帝国石油の経営統合など、大型のM&A案件を手がけ、資金調達案件についても、さまざまな角度から関わってきました。

高橋の起用にあたり、バークレイズ証券副会長兼投資銀行部門長である河野哲也は、次のようにコメントしています。「高橋氏は当社投資銀行部門のフランチャイズのさらなる強化にあたり、中核となる人材の1人です。一方、テクノロジー、メディア、通信業界は、非常にダイナミックな業界であり、国内外を問わずM&Aや資金調達が活発なセクターです。豊富な見識、業務経験を持つ高橋氏を迎えることによって、お客様の事業戦略、財務ニーズに対するソリューション提供力をより強化できると信じております。」

バークレイズ証券の投資銀行部門は、世界各国に広がるネットワークと国内市場への深い理解を基に、お客様の事業の成長を支援することを目指しています。高橋の担当するTMTセクターでは、お客様からのニーズも大変高く、バークレイズにとって引き続き非常に重要な分野です。

高橋は9月からバークレイズ証券に入社する予定です。

バークレイズについて

バークレイズは、個人・法人向け銀行業務、クレジットカード、投資銀行業務、資産管理業務などさまざまな金融サービスを欧州、米州、アフリカ、アジアといった地域で展開している世界有数の金融機関です。バークレイズは、人々が目標を実現できるよう、正しい方法で手助けをすることを目標としています。300年以上の歴史と銀行としての専門性を備えたバークレイズは、50カ国で約14万人もの従業員を擁しています。世界中のお客様に、為替、融資、投資、資産管理などのサービスを提供しています。より詳細な情報は、グループのウェブサイト www.barclays.com をご参照ください。